

フーリエ変換赤外分光分析装置 (FT-IR)

要チャート解析



機種名

日本分光
FT/IR-6700 / IRT-7200
2014年度導入

特徴

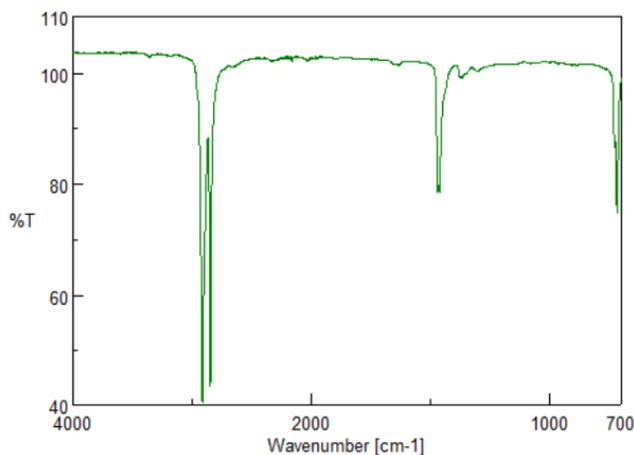
- 種々の有機物の官能基について測定できます。
 - ・ 物質：プラスチック、ゴム等
 - ・ 形態：バルク、薄膜等
- 解析ソフトも利用できます。
 - ・ 波数の読取
 - ・ 赤外吸収データベースの検索

【サンプルについて】

1. 測定に適したサイズ
 - 一回反射ATR法：mmオーダー
 - 顕微法：数十 μm 以上
2. 形状を変化させてもよいこと

【主な仕様】

- ・ 波数：4000～700 cm^{-1} ※1
 - ・ 光学系：一回反射ATR, 顕微透過等
 - ・ 検出器：DLATGS, 単素子MCT, リニアアレイMCT
 - ・ OS: Windows 7
- ※1 光学系によっては、350 cm^{-1} から可能



分析例
「ポリエチレン製品の赤外吸収スペクトル」

【データ出力】 記録メディア

USB

保存形式

PDF
形式専用
形式

料金等

施設開放：1,000円 / 時
操作法説明：3,900円 / 時
分析依頼：9,900円 / 件

研究員による支援

3,900円/時

解析支援・指導

化合物の同定、官能基解析ほか